

避難行動ガイド・マイハザードマップ

◆避難行動判定フロー

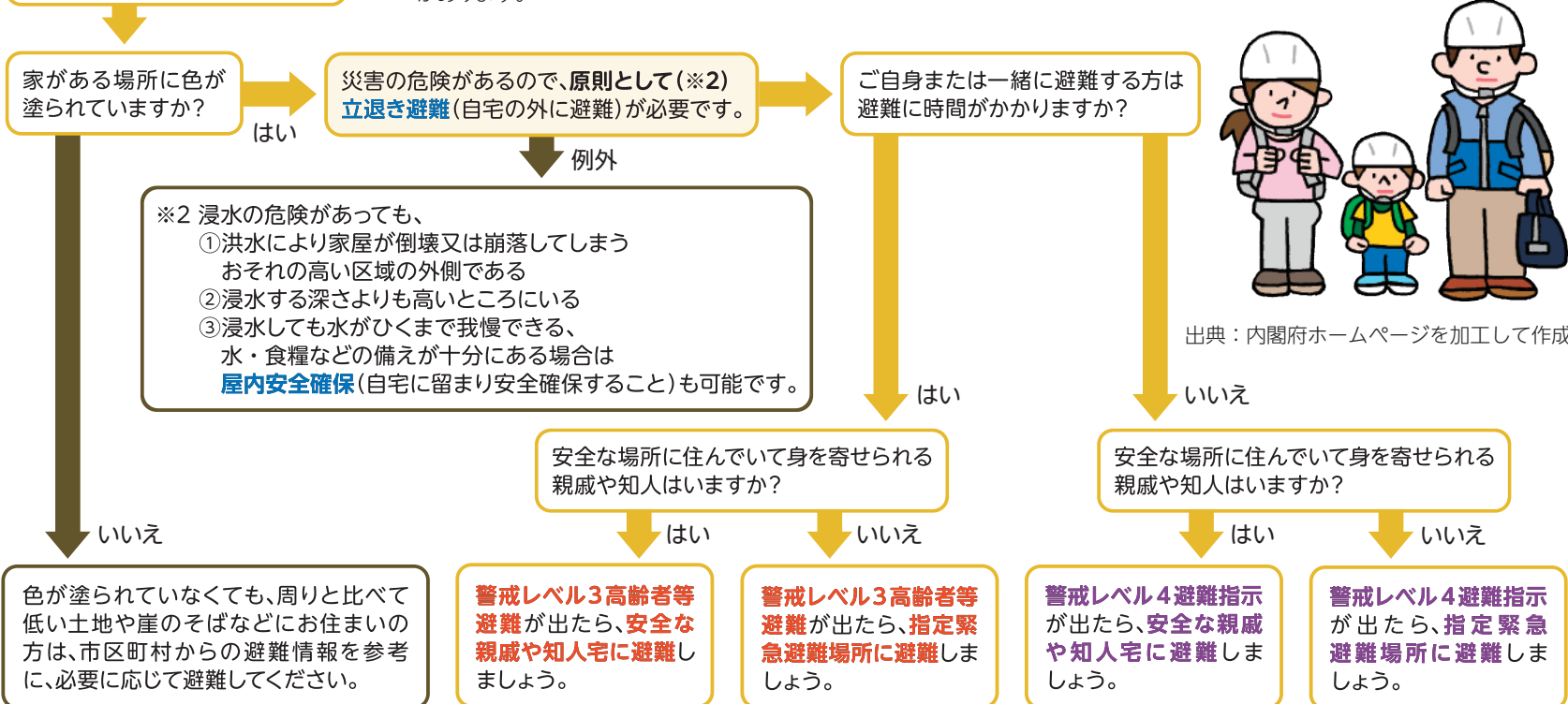
普段から確認 「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクと、とるべき行動を確認しましょう。

●あなたがとるべき避難行動は？

平泉町防災マップ(※1)で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※1 平泉町防災マップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

必ず取組みましょう!



◆マイ・タイムラインについて

マイ・タイムラインとは住民一人ひとりのタイムライン(防災行動計画)です。台風等の接近による大雨により河川の水位が上昇する時などに、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列で整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

以下のアドレスまたは右QRコードからマイ・タイムラインについて学びましょう。

国土交通省「マイ・タイムライン」 <https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/tisiki/syozaiti/mytimeline/index.html>



マイハザードマップをつくりましょう

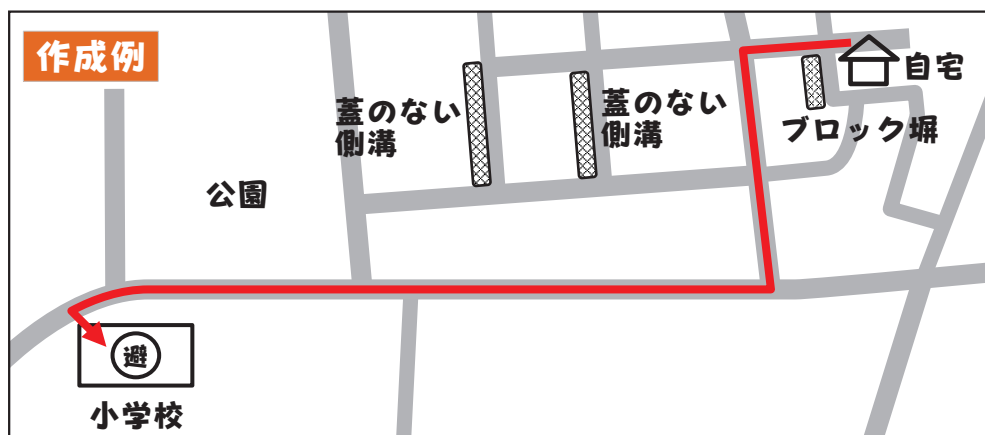


マイハザードマップ作りのヒント

■避難ルートのチェックポイント

- 川や水路、側溝など、大雨の際に危険な箇所はないか?
- 坂道や階段などの歩きにくい箇所はないか?
- 夜間での避難を想定し、街灯などはあるか?
- 自宅から避難先までの時間はどの程度か?
- 古いブロック塀など倒壊の危険がある箇所はないか?
- 細い道や降雪時は通れない様な道はないか?
- 指定された避難場所以外でも近所の公園など避難の途中で逃げ込めそうな場所はあるか?
- 安全であれば親戚や友人宅も避難先となり得るので、地域に頼れる親戚や友人がいるのであれば、避難しても大丈夫か普段から話し合っておきましょう。

古いブロック塀、狭い道、街灯のない道、降雪時は通れないような細い道、側溝のある道などが災害時には通行できなかったり、注意が必要な場所になります。



マイハザードマップ